
天国へのラブレター

諒夏

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天国へのラブレター

【Zコード】

Z9752E

【作者名】

諒夏

【あらすじ】

うちの愛猫が亡くなった時に書いた私の正直な気持ちです大好きで、17年と何ヶ月一緒にいた家族だったから。そして、何よりも大事な存在だったから、一緒に居た時間が長すぎて、異存しすぎて、こうなりました。

(前書き)

一度は誰もが想つたりしたこと。
大事な口を亡くした気持ちをつづりました。
本当に大事で、大事すぎて亡くなつてから気づいた気持ちままで。

今更思い知る…

君はもう、いないのだと…

何日たつたか考えたくないけど…

傍にいたのが当たり前すぎて…

いないことがこんなに悲しいなんて…

君を失うままで気づかなかつた私は…

きっと、生涯お馬鹿でしょうね。

自分で書いてて笑っちゃう。

大好きで…

大好きで…

毎日言つてもいい足りなくて…

でもすきで…

一杯すきで。

もう大好きなんていう枠を飛び越しちゃって。

なんていつていいのかわからない。

愛してる?

そんな言葉じゃ 言い表せない。

じゃあどんな言葉?

そういうわれても思いつかない。

愛してるの最上級は?

なんだろ?.

なんなんだろ?.

大大大大大大…以下無限ループ。
すきです。

でもそんな事言つてたら…

君はいつまで経つても成仏できないよね?

ごめんね、こんなお馬鹿なお姉ちゃんで。

ごめんね、傍にいなくて…

傍に…居たかつたなあ。

大好きな…

大好きな…

私の…

たつた一人の…

愛してゐる君へ

大好きだよ。

今でも。

他の誰も視界に入らないほど大好き。

誰も君意外好きになれない。

すきとは思つてもそれは憧れ。
そして幻想。

一番の特等席には君以外座らせない。

だから…

早く迎えに来てね。

お願い。

私のこと、早く迎えに来てね。

空へ届け、私の想い。

好きな「」と一緒にずっとずっと居たいです。

それが私の想い…そして願い。

(後書き)

「ううう想いした事ある人はわかりますよね?
まあ、自殺願望はありませんが・・・」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9752e/>

天国へのラブレター

2010年10月21日22時29分発行